



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社スポーツフィールド 上場取引所 東
 コード番号 7080 URL https://www.sports-f.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)篠崎 克志
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)永井 淳平 (TEL)03(5225)1481
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	583	—	108	—	108	—	69	—
2019年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 69百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	78.57	73.25
2019年12月期第1四半期	—	—

(注) 2019年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、数値及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,127	499	44.3
2019年12月期	1,106	429	38.9

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 499百万円 2019年12月期 429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規一社(社名)、除外一社(社名)

(注) 特定子会社の異動についての該当事項はありません。なお、第1四半期連結会計期間において、株式会社スポーツフィールドイノベーションズを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年12月期1Q	882,200株	2019年12月期	881,600株
2020年12月期1Q	一株	2019年12月期	一株
2020年12月期1Q	881,613株	2019年12月期1Q	20,400株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

前年同四半期との比較分析については、株式会社東京証券取引所の「有価証券上場規程」第211条第6項の規定に基づき作成した2019年12月期第1四半期の四半期財務諸表を基に、参考情報として記載しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益の改善がみられたものの、新型コロナウイルス感染拡大により景況感が悪化し、不透明な状況が続いております。政府、地方公共団体からの不要不急の外出やイベント等の自粛要請の影響により、足元一段と厳しさが増しております。

また、人材サービス業界においては、2020年3月の有効求人倍率は1.39倍で前年12月から0.18ポイント低下し、新卒、中途採用領域ともに売り手市場と言われてきた採用市場に新型コロナウイルス感染拡大の影響がみられ始めております。

このような経営環境の中、当社グループは、「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時にスポーツが持つ可能性を様々なフィールドで発揮し、個人、法人、地域社会そして日本の発展に貢献すること」という経営理念のもと、スポーツ人材(※1)がスポーツを通じて培った素養を、競技以外のビジネスというフィールドで輝けるよう、最適な企業と結びつけることに取り組んでまいりました。

(※1. 現役体育会学生や過去にスポーツ・競技経験のある社会人経験者、引退したプロ・アマチュアアスリート)

当社グループの主要3事業である、新卒者向けイベント事業、新卒者向け人材紹介事業、既卒者向け人材紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高については以下のとおりであります。

新卒者向けイベント事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は、403,610千円(前年同期比14.7%増)となりました。政府のイベント自粛要請をふまえ、3月に全国各地で開催を予定しておりました参加学生数が500名以上の大規模型就職イベントを中止としたものの、新型コロナ感染予防・拡大防止の対策を講じ、中小規模型イベントを代替実施することで、体育会学生の就職活動と企業の採用活動の双方における支援ニーズに一定程度応えることができました。イベント開催数、販売枠数ともに前年同期比増加いたしました。

新卒者向け人材紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は34,553千円(前年同期比27.9%減)となりました。2021年3月卒学生向けスポナビ2021の登録人数は2020年3月時点において前年同期比プラスで推移し、また2021年3月卒学生の企業へ紹介人数は前年同期比増加している一方で、卒業を間近に控えた2020年3月卒学生の内定承諾人数は、就職・採用活動の早期化に伴い前年同期比で減少したことが売上減少の主な要因となります。

既卒者向け人材紹介事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は、134,156千円(前年同期比4.6%減)となりました。2019年第4四半期のスポナビキャリアへの新規登録数が、前年同期比減少したことが主な要因であります。足元では登録者数は回復基調にあります。

営業利益及び経常利益に関しては、前年同期比で減益となりましたが、これは主に営業体制、内部管理体制の強化に伴い人件費を中心とした販売費及び一般管理費の増加したことによるものです。また、コロナ対策費用も利益の下押し要因となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は583,585千円(前年同期比6.0%増)、営業利益は108,112千円(前年同期比28.7%減)、経常利益は108,109千円(前年同期比28.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は69,268千円(前年同期比29.0%減)となりました。

事業別売上高及び前年同期比は以下のとおりです。なお、当社グループはスポーツ人材採用支援事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

区分	売上高(千円)	前年同期比(%)
新卒者向けイベント売上高	403,610	+14.7
新卒者向け人材紹介売上高	34,553	△27.9
既卒者向け人材紹介売上高	134,156	△4.6
その他売上高	11,264	+10.3
合計	583,585	+6.0

(注) 1. 上記の金額には返金引当金繰入、売上戻り高を含んでおります。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間末における総資産は1,127,164千円となり、前連結会計年度末に比べ20,889千円増加しました。これは主に、東海オフィス及び大阪オフィス増床に伴う敷金の支払い等により、固定資産が24,926千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結累計期間末における負債は627,924千円となり、前連結会計年度末に比べ48,419千円減少しました。これは主に、新卒者向け人財紹介売上(2020年3月卒業予定者)に係る返金引当金の取り崩し及び戻入れ等に伴い、流動負債が25,560千円減少したこと、長期借入金の約定返済等に伴い、固定負債が22,858千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間末における純資産は499,240千円となり、前連結会計年度末に比べ69,308千円増加しました。これは主に、利益剰余金が69,268千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言のもと外出や移動が制限される中、消費や企業の経済活動が停滞する状況が続いています。新型コロナウイルス感染拡大の収束時期の見通しが立たない現状においては、今後の当社業績を合理的に算定することは困難であることから、2020年12月期の通期業績予想は未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2020年4月21日に開示いたしました「新型コロナウイルス感染症COVID-19の影響(第5報)および業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	696,325	533,861
売掛金	123,909	283,927
その他	35,932	37,287
貸倒引当金	△1,425	△4,370
流動資産合計	854,742	850,705
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	132,774	135,333
工具、器具及び備品	15,452	16,648
減価償却累計額	△38,477	△38,398
有形固定資産合計	109,749	113,583
無形固定資産		
ソフトウェア	1,200	1,125
無形固定資産合計	1,200	1,125
投資その他の資産		
敷金	98,340	117,057
繰延税金資産	28,982	29,232
その他	13,260	15,461
投資その他の資産合計	140,583	161,750
固定資産合計	251,533	276,459
資産合計	1,106,275	1,127,164

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,613	18,659
1年内返済予定の長期借入金	91,500	91,500
未払金	56,831	55,821
未払費用	39,658	35,466
未払法人税等	46,930	38,626
未払消費税等	47,485	39,928
賞与引当金	32,062	65,288
返金引当金	27,735	1,032
その他	44,947	32,880
流動負債合計	404,764	379,204
固定負債		
長期借入金	242,754	216,533
資産除去債務	28,824	32,187
固定負債合計	271,578	248,720
負債合計	676,343	627,924
純資産の部		
株主資本		
資本金	92,680	92,700
資本剰余金	82,380	82,400
利益剰余金	254,871	324,140
株主資本合計	429,932	499,240
純資産合計	429,932	499,240
負債純資産合計	1,106,275	1,127,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	583,585
売上原価	48,317
売上総利益	535,267
販売費及び一般管理費	427,155
営業利益	108,112
営業外収益	
受取利息	3
雑収入	892
営業外収益合計	895
営業外費用	
支払利息	875
その他	22
営業外費用合計	898
経常利益	108,109
税金等調整前四半期純利益	108,109
法人税、住民税及び事業税	39,090
法人税等調整額	△249
法人税等合計	38,840
四半期純利益	69,268
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,268

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	69,268
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	69,268
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	69,268
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(多額の資金の借入)

当社は、2020年4月20日開催の取締役会決議に基づき、下記のとおり金銭消費貸借契約を締結し、借入を実行いたしました。

(1) 資金用途	長期運転資金
(2) 契約日	2020年4月28日
(3) 借入先	株式会社商工組合中央金庫
(4) 借入金額	200,000千円
(5) 借入金利	基準金利＋スプレッド
(6) 借入実行日	2020年4月28日
(7) 返済期限	3年以内期日一括
(8) 担保の有無	無担保・無保証

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。